報にいつ
発行所　新津市役所
発行人　篠田繁雄（市長職務代理者）
印刷所　坂爪印刷工業
毎月一回発行

小路の除雪を
アングルドーザーで幹線は全通

昨年十二月二十七日に降りはじめた新津市内は、一時は交通機関が全面的にストップし、一体どうなることかと心配されましたが、まもなく漸く天候の回復と相まって漸やくホッとしたことと思います。

市では、一月の末までに延三四四、五キロに達日延三四四、五キロに及んでアングルドーザーを動かし、市街地はもちろん主要市道の除雪に努めましたが、何分にも広い面積のうえでアングルドーザーが一台のためまだ十分というわけにはいかず、特にアングルドーザーの入れない道路の除雪が心配されています。

皆さんのご協力で道路の除雪・消火栓・消火水路・防火水槽などの除雪に当って、ご協力を願わりました関係各機関、各区長ならびに市民の皆さんに、特に自家用自動車を提供下さいました各位のおかげで、格別なる被害を受けることなく、復旧につとめることができましたことを厚くお礼申上げます。（工務課）

除雪が心配されています。

（土務課）

除雪協力へ御礼

一月の豪雪の際、公共施設、道路、消防水槽などの除雪に当って、ご協力を願わりました関係各機関、各区長ならびに市民の皆さんに、特に自家用自動車を提供下さいました各位のおかげで、格別なる被害を受けることなく、復旧につとめることができましたことを厚くお礼申上げます。（工務課）

豪雪で雪の谷間となった駅前大通り

宅地5.5%上がる
固定資産 平均価格きまる

本年度は、固定資産評価の評価替えを行う基準年度に当りますが、その平均価格が別から掲示されました。

これによると、土地では、田畑が三・五パーセント、宅地は五・五パーセントその他は三・五パーセントとなり、家屋は据え置きとなっています。

しかし、家屋について、政府が来年施行の「固定資産の評価の仕方」の別としても、従来の家屋登記法が完璧登記法によれば、つねに現況と一致した登録（不動産登記法が完全実施になれば、不動産登記法に基づき、今回改正登録法により、家屋の増加が機務とされています。

増加しているものについて、その増加率数の分だけ、価格も増加することになります。

なお、合祭と現況との相違している場合は、現況に多く見うけられますが、固定資産の評価の仕方に基づき、正しい登録又は登録をされるようおすすめします。

昭和36年度固定資産評価額の平均価格と上昇率（土地反又は坪当たり）

区分	平均価格	上昇率
	円	%
田	36,248	3.0
畑	17,025	3.0
宅地	516	5.5
林	3,749	4.0
野	7,853	3.5
山	1,450	3.5
原	11,674	4.0
池		
雑種地		

年九分に下がる
国民金融公庫 貸付利率引下げ

既に新聞紙上等で、ご承知のように、政府の金利政策に従い、本年一月から、年九分（九分三厘）、月利七厘五毛（七厘七毛）、日歩二銭四厘六毛（二銭五厘五毛）

2、計算方法

貸付金の初回月賦返済、月末で算出され、毎月の利息は前月払込元金に対し月利となります。

残金に対し月利により算出しております。

宝くじ当選決る
賞品引換えは2月28日まで

県おねずみ宝くじ抽せん会は去る一月二十五日新津市立記念公会堂で開かれ、微正抽せんの結果左下の番号が、それぞれ当せんしました。当せんした宝くじの裏の余白に住所氏名を書き添印して、厚生課又は最務課に提出して下さい。賞品の引換え期間は二月一日より二十八日までです。

県発行分宝くじで新津市地区で当せんした分

一等　電気扇除機　D組　014035
三等　洗濯ホーム　各組共通0　15252
四等　中性洗剤　各組共通下四桁　4284　3258　5233　4530
五等　カレンダー下敷　各組共通下三桁　257　716　160　808　443

新津市発行の宝くじ
一等　電気洗濯機　2組　2894
三等　トランデスターラジオ　4組　3241
三等　電気アンカ　3組　3176
四等　石けん　各組共通下三桁　126　926　717
各組共通下四桁　2732
五等　マッチ（大箱）　各組共通下二組　32　59、39　20
六等　歯ミガキ粉　各組共通下二桁　78　88　01
各組共通下三桁　015　226　556　842

母子健康センターなど
議案陳情 13件を委員会で審議

旧臨二十二日発市議会に次の十三件の議案・陳情が提出されました。

①⑪⑫⑬は建設委員会付託、②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩は総務文教委員会付託、⑭は厚生委員会付託、⑮は産業委員会付託、⑯は教育委員会付託、⑰は議員提出

①県道新津・新潟線より新津駅までの県道部長に関する陳情（中野商工会長　林佐吉ほか提出）

②第一中校舎古材払い下げ請願（宮路津区長　湯田善作ほか提出）

③山先公民館寄付に関する請願（山先区長　田勝ほか提出）

④第五中校舎増築について陳情（第五中PTA会長　内山勝巳ほか提出）

⑤第一中学校改築第二期工事促進に関する請願（第一中二期改築促進委員会長　祝佑亭ほか提出）

⑥鈴城排水路の改良工事等についての請願（鈴町区長　古川光三郎ほか提出）

⑦阿賀小学校増築に関する請願（阿賀小後援会長　明間鉄太郎ほか提出）

⑧生活保護基準額の引上げに関する請願（地区労議長　佐藤恭一ほか提出）

⑨母子健康センター建設に関する請願（市母子愛育会長　篠田繁雄ほか提出）

⑩屋内体育館改築に関する請願（潤日小後援会長　福場春吾ほか提出）

⑪排水路コンクリート築造方法拡張に関する請願（戸田区長　荻徳雄ほか提出）

⑫市道拡張に関する請願（旭町　吉沢清一郎ほか提出）

⑬排水路整備について陳情（旭町　吉沢清一郎ほか提出）

⑭⑮⑯⑰議案は、厚生課、産業課、教育課、総務課の各担当課で審査員候補者が次のとおり決りました。

検察審査員候補きまる

昭和三十六年度の検察審査員候補者が次のとおり決りました。

一、職業の提出

昭和三十年三月十日～昭和三十年三月十日

二、資格　昭和三十六年三月一日満二十五才に達する日本国民

三、人員　五人

四、入所式

昭和三十六年四月一日

五、入所期日

昭和三十六年四月一日

なお研修については、追って通知します。

研修生を募集
市青年研修所で 願書3月20日まで

人員　五人（男　十名、女　十名）

一、募集の提出

昭和三十年三月十日～三月二十日まで

二、入所期日決定

昭和三十六年三月二十一日入所期日決定

三、研修の内容

研修生は次により研修します。

①農業経営　農業科目及び農業経営

②農業機械　農業機械の取扱

③農業土木　農業土木

④農業簿記　農業簿記

⑤修業年限及び経費

⑥修業年限　二か年

⑦経費　授業料は徴収しない。主食一人月二〇〇K、副食費一五〇〇円。

⑧その他日用品・学用品等若干

⑨市では農村後継者育成のため、毎年一人宛入所生に対し新しくより入所生に対し新しくする経費の一部を援助する予定です。（農務課）

伝習生を募集
県立伝習農場で

将来自立農民になろうと農業経営に対する熱意のある青年を募集して次により入所生を募集しています。

一、所在地

上越郡経営伝習農場（四頭城郡能生小見）

加茂郡経営伝習農場（加茂市本条）

二、募集員数

①新規人員　男子八十名

②応募資格　中学卒業者

③年齢　昭和三十年三月卒業見込みのもの

④提出書類　出身学校長の推薦書

⑤市町村長、出身学校長、地区農業改良普及所長の推薦したもの

⑥願書提出

二月二十五日～三月十日まで（願書は農務課に申請して下さい）

⑦選考日時及び場所

選考日　昭和三十六年三月二十七日午前9時～十七時

⑧筆記試験　昭和三十六年三月二十七日午前9時～十時

⑨口述試験　昭和三十六年三月二十六日午前十一時～十七時

同三月二十七日十三時～十七時

場所　長岡市民会館会議室

新入学児に健康診断

四月早々小学校に入学される予定の皆さんの健康診断が行われます。

それで、もしお子さんの眼や耳の故障の有無、及び歯の故障の有無などの事前に医師に診断を受けておくことが必要であります。

そこで、今回、学校医による健康診断を次のとおりおこなうことになりました。

◎四羽

土田キヨノ　上新道48
岡　淑子　二ノ丸町21
大田孝二　臨島27
祥野正平　西善道29
遠山雷次郎　緑町32
古屋昭一　七日町22

◎三羽

瀬戸喜代治　北潟町31
黒川愛二　秋葉町32
栗原愛子　新潟町32
金子マツイ　川口32
森村ひろ　上山谷31
北上英律枝

◎二羽

沼田ヨリ　御女沢31
小倉末蔵　新町53才
佐藤イチ　下興野57
伊藤キヨミ　北潟37
宮崎シゾ　滝谷36
田中ミル　新町54
石倉徳衛　結町26
佐藤ハル　田島30
岡崎勇　新町54

◎一羽

上新道33才
藤田幸代　新町53才
佐藤イチ　下興野57
片岡梅子　結町33
佐藤ハル　田島26
岡崎勇　新町54

人口動態
（昭和36年1月末日現在）

人口	57,118		
世帯数	10,822		
（1月中）			
出生	81	死亡	40
婚姻	38	離婚	1
転入	84	転出	131

三月一日から新潟・長野間を準急デーゼルカーが二往復運転することになりました。【みさ井市】

新潟→長野　8:30→11:18　9:45→12:53　12:20→15:30　14:00→17:00
長野→新潟　10:00→13:32　11:18→15:05　13:52→17:42　15:30→19:05